

## 地元企業の魅力発見！北九州市「インターンシップ」事業 受入企業概要書・計画書

企業概要	企業名称	株式会社テクノクリエイティブ 注：受入れ時の書類（誓約書・覚書）に記載する「企業名称」をご記入ください。					
	代表者名 (役職・氏名)	代表取締役 三嶋 一秀 注：受入れ時の書類（誓約書・覚書）に記載する「代表者名」をご記入ください。					
	本社所在地	〒862-0954 熊本県熊本市中央区神水 2-9-1					
	会社URL	https://www.techno-creative.co.jp/					
	従業員数	1,363名(2022年9月時点)					
	事業内容	総合エンジニアリング事業 システムインテグレーション、エンジニアリング、メディカルサポート (業種：情報通信/半導体/精密機器/自動車等)					
書類送付先等	送付先 (上記と異なる場合のみ)	〒					
	担当部署名	マネジメント部					
	担当者名 (役職・氏名)	人事担当 三木・末永					
	電話番号	096-285-7704					
	メールアドレス	recruit@techno-creative.co.jp					
学生の申込条件等	対象学生	大学院	大学	短大	専門	高専	
		●	●	●	●	●	
	希望学部	<input type="checkbox"/> 学部不問 <input checked="" type="checkbox"/> 希望学部(情報系/工学系)					
		⇒理系学部生の受入れ <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可					
	受入れに伴う選考	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> <u>あり</u>					
		マッチング後に <input type="checkbox"/> 書類選考あり(合否あり) <input type="checkbox"/> 企業面談あり(合否なし) <input type="checkbox"/> 企業面接あり(合否あり)					
	外国人留学生	<input checked="" type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> <u>可</u>					
	日本語レベル <input type="checkbox"/> 挨拶程度 <input type="checkbox"/> 日常会話ができる <input type="checkbox"/> 日本語能力レベル N2 認定 <input type="checkbox"/> 日本語能力レベル N1 認定						
募集方法	<input type="checkbox"/> 他媒体なし <input checked="" type="checkbox"/> 他媒体あり(媒体名：リクナビ2025/マイナビ2024)						
その他条件							
セールスポイント・学生へのメッセージ	当社はIT領域とモノづくり領域で事業展開する総合エンジニアリング企業です。北九州支店(北九州工場)を含む全国8拠点に展開しており、500社超のクライアント企業と約5,000件のプロジェクトを手掛けています。体験型のワークを通して、IT業界やモノづくり業界の理解を深め、仕事をする上で求められる力などをコミュニケーションを楽しみながら考えていきます。						

# 実 習 内 容

## 1 実習の条件等

		内 容
実 習 期 間		2023年8月21日(月)(実働1日間)
商工会議所経由の 受 入 人 数		( 4 ) 名
実 施 方 法		オンライン(Web)
使用する WEB会議システム		<input type="checkbox"/> Zoom <input checked="" type="checkbox"/> Teams <input type="checkbox"/> その他( )
受 入 条 件	1日の実習時間	13時30分 ~ 16時00分(うち休憩20分)
	期間中の休日	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり( )
	日給・時給の支給	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(日給… 円 / 時給… 円/時)

## 2 実習プログラム

日程	内 容	テ ー マ
	<p>1. 「IT 業界の将来」と「IT 職に求められる力」をチームで言語化しよう 統計データや日常生活での実感をもとに、IT 化が進むメリットやリスクを考え、チーム独自の結論やその検討プロセスを発表してもらいます。</p> <p>2. 「IT」と「モノづくり」の関係性を見出す ファシリテーター(当社人事担当)が、参加者に質問や事例紹介を行いながら、これまで意識することが少なかった「IT」と「モノづくり」の関係性に参加者自身が自ら気づいていく時間です。</p>	IT 業界・モノづくり業界の理解が深まる体験型ワーク(1day)

※実習内容は予定です。変更の可能性もありますのでご了承ください。